

はっする



福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター

県内で腸管出血性大腸菌感染症(O157)急増！！

～手洗い・十分な加熱等で予防対策を～

県内で今年3月15日から6月4日までに腸管出血性大腸菌感染症(O157等)の発生報告が14件ありました。特に**5月11日～6月4日までに11件と集中**し、当センター管内でも1件の報告がありました。感染源は特定されていませんが二次感染例もありますので、予防対策を心がけてください。

《予防対策》

- ★料理や食事の前に十分な手洗いを！
- ★調理器具は流水で洗い、熱湯がけを！
- ★生野菜は流水でよく洗い、加熱する食品は十分に加熱（中心部を75℃で1分以上）を！
- ★焼肉をする場合は、箸の使い分けを！

＜腸管出血性大腸菌感染症届け出件数＞

		H18年計		H19年*		昨年同期	
福井県	発生件数(件)	25		14		2	
	届出数(人)	有症者	26	17	15	4	2
無症者		12		2		2	
全国	届出数(人)	3,910		353		318	

*福井県はH19年6月4日 全国は5月20日現在

麻しん(はしか) 県内では単発的に発生！

全国的に麻しん(はしか)の発生が見られていますが、県内では**今年9例**(小児7例と成人2例)の報告あり。(第16週4/16～第22週6/3の間)
現在のところ集団発生の報告はありません。

＜福井県の対応＞

集団発生が危惧されており、全数把握につとめています。麻しんの感染予防と感染拡大防止のために、県内の教育機関や医療機関等に対し感染予防対策等の指導について依頼をしました。患者が発生した場合には、速やかに当センターまで連絡をお願いします。

＜東京都内流行の麻しんウイルスの特徴！＞

遺伝子学的検査や疫学的データから、D5型で**従来から国内に発生している麻しんウイルスと同じ遺伝子型**のようです。

＜全国の麻しん発生状況＞

国立感染症研究所感染症情報センターへ

「<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/index.html>」



福井県感染症発生動向調査速報

5月(18週4月30日～21週5月27日)

- 2類 結核 11名
- 3類 腸管出血性大腸菌感染症 10名
- 5類 後天性免疫不全症候群 1名
(若狭管内2類 結核 1名)
- *16・17週に結核4名追加報告あり

★トピックス★

- ↑水痘の報告数が昨年に比べて増加してきています。
- ↑中国の北京市内では手足口病が大流行中。5歳以下が9割。(6/7)

発信者 若狭健康福祉センター

担当 健康増進課 古澤・辻

TEL : 0770-52-1300

FAX : 0770-52-1058

MAIL : h-furusawa-ba@pref.fukui.lg.jp

※ ご意見、ご感想おまちしています。

○ 編集後記 ○

これからの季節は、食中毒に十分注意を。